



日刊集日誌... 昭和三十三年五月三日

### 七萬貫を目標に

### 來月十日頃開場

### 四倉商市場の春蘭對策

石城地方の春蘭は昨今の温暖な氣候に促進されて早場は二、三日で播立となるが石城蘭組合聯合會では此種總會を開き今年の春蘭取扱につき協議、四倉商市場の春蘭購入資金として三十萬圓までの融資を決議した、四倉商市場

### 不可抗力の主張

### 果して通るか

### 木戸驛バス衝突責任者

### 阿部機關士の公判

昨年七月相馬野馬追見物の江名町民を乗せて双葉郡木戸驛附近にさしかかつた小名濱町小濱長太郎方の大型バスに衝突死傷二十二名を出した仙台機關區機關士阿部榮五郎(三三)氏にかゝる業務上過失致死傷事件は鐵道從業員に向背に影響するとして無罪を主張し法廷戦を繰り返してゐるが去る二十八日福島地方裁判所で開かれた控訴公判では原審通り罰金百五十圓の求刑となつたが東京片野、長田、福島漢の三辯士は全くの不可抗力を説き無罪を強調した、判決は来る五日言渡されるが果して不可抗力を認められるかどうか頗る注目されてゐる

### 健康週間

### 實施事項決定

縣で十七日から二十三日まで行はれる國民精神總動員健康週間に第一日は午前八時に健康祈願祭を行ひ心身鍛錬のためには体育大會、武藝大會、ラヂオ体操、戶外運動の實行獎勵等を行ひ保健衛生思想宣傳のためには縣下小學校児童から懸賞作文を募集し講演會、座談會等を開催しその他映画會、無料健康相談所開設など盛り澤山な事業を一齊に實施し趣旨を徹底せしめて歸つたので植田驛は町當局

### 平驛員の祈願

平驛關係員從業員百五十餘

### 鯛の大群襲來

### 小名濱の活況

小名濱町のいわし揚網漁業は春に入つてから各船とも不漁で漁船はいづれも茨城、千葉方面に出漁してゐたが二十九日から鯛の大群が沿岸地十九日から鯛の大群が沿岸地

### ガソリン往復運休

### 代りに普通列車運轉

### 平驛のガソリン節約

平驛ではガソリン二割の消費節約を東鐵局から示達されたのでさし當り磐城線小川郷行午前七時五十分平發及び小川郷發午前八時四十分平着のガソリンカー一往復の運轉を一日から休止代りに普通列車を運轉することになつた

### 御齋所峠付近

### 鮫川溪谷の絶景

### 絶好のハイコース

### 東鐵が天下に紹介

磐城石川から湯本に出る上道野御齋所峠附近、鮫川溪谷のコースは晩春初夏の好ハイキングコースとして昨年五月東京鐵道局から選定されたが更にこの程水戸運輸事務所旅客課室伏書記、同營業係長松本副室長が磐城崎から植田に抜ける全コース卅五キロの鮫川溪谷を實地踏査の結果、新緑及び紅葉の候の絶好のハイキングコースとして折紙をつけ

### 傳染病撲滅を研究

### 平驛管内各町村及び炭礦衛生主任の事務研究会は一日同著

傳染病撲滅、トラホーム豫防並に検診、隔離病舎の整備改善、結核豫防、農村衛生状態の改善、等について協議したが傳染病豫防に就いては四月末現在の同管内チブス患者七十三名の多數に上りチブスリヤの發生八十八名に上つてゐるので一段と防疫に努めること、結核

### 平は十五、十六日

### 春の大掃除日割決る

平驛管内春季清潔法日割は一日の衛生事務研究会で左の如く決定  
神谷十二日 夏井九日 飯野十一日 高久五日 内郷十三日 磐城十五日 湯本六日 入山一日 磐城三日 玉川十一日 小名濱十三日 江名十二日 豊岡二十六日 上下小川十一日 赤井八日 好間十二日 古河八日 小田十五日 平市西部十六日 同東部十五日 平驛方部六日 三坂十二日 澤渡十一日 水戸九日 箕輪八日

### 營林署長出席

營林署長出席は二、三日日青森營林局で開催の東北六縣林業大會に出席

### 小名濱の電話當籤者

電話當籤者 申込の僅か一割 小名濱局の本年度電話加入申込は二百四十五名で昨下一割の電話當籤者が出たが一日午後二時から小學校で抽籤の結果、申込の一割弱に當る左記二十四名が當籤した  
小松忠宗 松本誠 山田一郎 佐藤定吉 松永兼吉

### 俵米出荷減る

石城共販聯の定期俵米共販は二日行つたが出荷六百九十九俵で珍らしく少いこれは昨今の中央相場の高騰によるもので相場も低調を豫想されて

### 戦地六台の襲來機中

### の便二機を撃墜する

ついで二日ばかり前には中支維新政府樹立式が南京に於て行はれ又記念の飛行列が當市の難民達にも行はれて市中をねり歩き、南

### 平は四日抽籤

平局の本年度電話加入者決定の抽籤會は四日午前十時から行ふ豫定である

### 石城郡校長會

小名濱校外五十二校の石城郡小學校長會は九日小名濱校で開會、桑原視學、松田社會教育主事補が出席する

### 只飲男の余罪

茨城縣平瀨町生れ窃盜前科四犯大工職小澤佐吉(三三)は去月二十九日湯本町天王崎飲食店渡邊吉方で二圓餘の無銭飲食をなし平署に檢舉取調べの結果二十七日福島市會根田建具職野野實方に忍び込み現金十圓を窃取したことを自白した

### 海岸へ連出し

短刀で刺す 小名濱の漁夫 小名濱町字中坪比佐政様さん方漁夫山野勇雄(三三)は二十九日に耳つて爆弾を投下されしたが被害は極く僅少でした、内一機は高射砲の爲め二機は友軍機の爲め撃墜された、それ以來敵機の姿は一回も見受けません、多分懲り／＼したのでせう、當市には兵營(支那軍隊)があり又飛行場もあり、兵營に至つて粗末なもので、今や戦ひも漸く一段落

平署へ新部長 三十日發表の警察官昇進で平署に飯坂署から新部長が赴任する  
磐城水工總會 小名濱町水産會代行磐城水産工業會の臨時總會は三十日午後一時から開いた  
魁文堂 代理店 電話三三三三

# 春の養豚法

立川養豚場々長 成松静雄氏の述  
 そうすれば離乳後の食物の變化に充分堪えらるるからであつて一般に行はれるやうに早く離乳することは消化器を損じ易く飼育者の損害を蒙る原因となり易い、故にながく哺乳させ離乳後食物の心配がないやうにすることが大切である。

春に生れたものは氣候がよいから通常は丈夫に育つ、最も恐ろしいことは、春から初夏にかけて種々な傳染病にかかり易いことである。罹病してからは遅いから豫防に最善をつくさねばならない、進歩した日本の獣醫學では完全に豫防し得るこんな場合に家畜保險の施設があれば非常によいと思ふ、すでに實施してあるところもあるがもつと普及しなくては駄目である、最近豚肉の需要が増加し同時に味についての嗜好が高まつて來たから肉豚の飼育者は短期飼育法を實行して質の改善につとめ味の向上を得られるやうに計れば需要が一層多くなつて養豚業は盛んになり農家の經營を一層有利に導くことになる、短期の肥育はこの意味に於て養豚業の盛衰に重要な關係を有つものであることを断言出来る。

なほ傳染病豫防法は農林省の獸疫調査所からの拂下げで府縣の獸醫に相談すればよい、夫々その係りの方が仕事をしてくれる(完り)

スペイン G.O.H.N 元詰  
**ゴルフポートワイン**  
 甘味葡萄酒 1.20  
 新婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です  
**(平2) 西村屋薬舗 (電3)**

デリーサービス

品名	単位	価格
月カツレツ	30分	100円
火カツレツ	30分	100円
水カツレツ	30分	100円
木カツレツ	30分	100円
金カツレツ	30分	100円
土カツレツ	30分	100円
日カツレツ	30分	100円

山野邊藥局



特別にマルトモのランチは:  
 材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来ましますので御華客様からいつも御好評を戴いて居ります。

御来店御召上りの時も御來客様用仕出し等願へて御進め願へますれば季節の調子で美味快適なものを調理進上出来ましますので之を非常に御好評で御座います。

平市 五丁目角

根本婦人科科醫院  
 平市南町  
 根本庄次郎  
 根本貞雄  
 電話三四番  
 (入院隨時)

債券公債 兩替 金融  
**多田井質店**  
 平市大工町 電話五九一番

RESTAURANT MARUTOMO  
**堂食モトルマ**  
 平市停車場通

**平病院** (平市元共済病院跡) 電話六四一番

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外科」一般外科皮膚泌尿器科の診療に従事せしむ

内臓外科	部長 鈴木定藏
小兒科	部長 佐藤幾要司
皮膚泌尿器科	部長 高橋俊幸
物理療法科	部長 鈴木定藏
リントゲン科	部長 鈴木定藏
物理療法科	部長 鈴木定藏
薬劑科	部長 鈴木定藏
診療時間	毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に従事す(急患は此の限にあらす)

春の洋品オンパレード

現代の粋を集めた  
**パラソル**  
 股方趣味百%の  
 アウティング・シャツ  
 とネクタイ  
 断然ニユーススタイル!!  
**中折帽子**  
**鳥打**  
 可愛らしいお子様方の新流行の  
**子供帽子**  
**春の子供洋服**

平市 電話一四〇  
**ツルヤ**

産科 院長 **木村寅次郎**  
 婦人科 醫學博士 **内木宗八**  
 外科 藥劑師 **大岩俊雄**  
 平市新川町九一  
**木村病院**  
 入院隨意  
 病室完備  
 電話一六四番

帝國海上火災保險株式會社  
 平代理店 關内正一  
 事務取扱者 阿部助次郎  
 電話一六番

便利で 經濟な **日下家政婦會** の  
**派出婦を御利用下さいませ**  
 身元確かて品行方正です。から  
 何を任せしても安心です。  
 (會員(同志)の  
 加入を御誘  
 ひ致します  
 派遣なき開  
 暇に裁縫や  
 編物を御教  
 授致します)

平市田町十八(西村屋横町)  
**日下家政婦會**  
 會長 日下すい子  
 電話七二三番

外科一般 内臓外科  
 リントゲン科 泌尿器科  
 晝夜 **北川外科**  
 診療  
 (血液検査毎日)  
 平市新川町二七(電四六四)  
 イツテモ 醫學博士 **北川芳夫**  
 入院デキマス 技師 三浦常保